

～GAPに取組み、安定的な周年栽培！！～

<基本情報>

所在地:千葉県富里市

代表:斉藤 知秀

構成員:従業員10名

<経営概要>

経営面積:4.4ha

(うち、GAP認証取得2.2ha)

主要作物:こまつな、はくさい

販売先:イトーヨーカドー

味の民芸 等

総売上額:約6,500万円

認証品目:こまつな



斉藤農場代表 斉藤 知秀

<GAPの取組状況>

GAPに取組み、作業の効率化を進め、経営規模を拡大し安定的な出荷を推進

平成3年4月 代表の斉藤氏就農

平成24年 取引先の薦めもあり、GAPに取組む

平成25年6月 こまつなでJGAPの認証を取得

平成29年8月 こまつなでASIAGAPの認証を取得

<GAPの普及に向けた取組>

斉藤氏は、県内の研修やセミナーで講師を務めるとともに、近隣のこまつな農家2戸がASIAGAP、1戸がJGAPの認証を取得し、地域としても安定的なこまつな生産体制を構築している。

<経営改善>

GAPで求められる栽培計画策定、作業記録を行い、作業の効率化を行うこと等で、以下の効果を実現

① 計画的な栽培計画の策定及び作業の効率化や予冷库の導入により、経営規模の拡大、収穫量の増加

(経営面積:160a → 440a、収穫量:100kg/日 → 1t/日)

② 外国人技能実習生を受入に際し、母国語表記の指示書の作成、毎朝のミーティング等を行い、労働環境の改善や未然の事故を防止



③ 土壌診断結果を活用し、肥料費を25%低減  
農薬散布回数の低減等により、農薬費を60%低減  
包装資材等の見直し等により、資材費を30%低減  
(H25→H29)

④ 斉藤農場の統一規格での取引を行うとともに、予冷库導入により効率的かつ安定的な収穫・出荷体制を確立

⑤ 研修や視察の受入は、数十回にのぼる、また、ASIAGAP認証機関の模擬審査会場にも指定されている